



2013年3月1日

各 位

会 社 名 株式会社三菱ケミカルホールディングス  
代表者名 取締役社長 小林 喜光  
(コード番号: 4188)  
問合せ先 広報・IR 室長 池川 喜洋  
(TEL: 03-6748-7120)

### クオリカプス株式会社の株式の取得（子会社化）完了について

当社は、クオリカプス株式会社（本社：奈良県大和郡山市、CEO：バーンド・ブラスト、以下「クオリカプス」）の発行済み株式のすべてを取得して子会社化するための株式売買契約を、クオリカプスの筆頭株主であるカーライル・グループとの間で2012年12月25日付にて締結いたしました（同日付にて公表済み。）、本日、同契約に基づき予定通り株式の取得が完了いたしましたので、お知らせいたします。

尚、本件が当社の当期（2013年3月期）連結業績に与える影響は軽微であります。  
2012年12月25日付の公表内容につきましては、添付資料をご参照ください。

- ・本件取得に伴うクオリカプス主要人事（いずれも2013年3月1日付で就任）

役 職	氏 名	本 務
代表取締役会長	露木 滋	株式会社三菱ケミカルホールディングス 取締役 副社長執行役員（※）
代表取締役 兼 CEO	バーンド・ブラスト	（同左）
取締役	木曾 誠一	株式会社三菱ケミカルホールディングス 執行役員 ヘルスケアソリューション室長
常勤監査役	久世 光昭	（同左）
非常勤監査役	中田 章	株式会社三菱ケミカルホールディングス 監査役
非常勤監査役	北村 善之	株式会社三菱ケミカルホールディングス 監査室 グループマネジャー

（※）2013年4月1日付にて当社副社長執行役員を退任（2013年2月25日付公表済み。）

以 上



2012年12月25日

各 位

会 社 名 株式会社三菱ケミカルホールディングス  
代表者名 取締役社長 小林 喜光  
(コード番号: 4188)  
問合せ先 広報・IR 室長 高阪 肇  
(TEL: 03-6748-7120)

### クオリカプス株式会社の株式の取得（子会社化）について

当社は、本日、クオリカプス株式会社（本社：奈良県大和郡山市、CEO：バーンド・ブラスト、以下「クオリカプス」）の発行済み株式のすべてを取得して子会社化するための株式売買契約を、クオリカプスの筆頭株主であるカーライル・グループとの間で締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株式の取得の目的

クオリカプスは 1965 年の設立以来、医薬品・健康食品用カプセルならびに製剤関連機械の開発・製造・販売を、日米欧の 3 拠点を軸に展開するグローバル企業です（2011 年海外売上高比率 64%）。

同社は、2005 年にカーライル・グループをスポンサーとするマネジメント・バイアウトを実施して以降、グローバル経営基盤の創設、日米欧の連携強化、海外企業の買収など、グローバルな拡大戦略を推進しており、高品質・高機能のハードカプセルの提供とともに、長年培ったカプセル製造技術のノウハウを活用した製剤関連機械の設計・開発、製作・据付け、技術サービスの提供というトータルなアプローチで、カプセル市場において確固たる地位を築いています。

当社の推定によれば、世界のカプセル市場の規模は約 1,000 億円であり、年率数%の安定的な成長が見込まれています。そのうち医薬品用は半分以上を占めており、クオリカプスは医薬品用カプセル市場において 20%を超える世界シェアを有しています。

中でも、今後年率 10%以上の成長が予想されるセルロース系カプセル市場において、クオリカプスは技術・品質の優位性によってリーディングカンパニーとしての地位を確立しており、成長ドライバーとして安定的な収益への貢献が期待できます。

また、クオリカプスはカプセル製剤機械市場においても、高い技術と信頼性で顧客より高い評価を受けています。

さらに、クオリカプスが有するグローバルな顧客ネットワークは、医薬品原体・医薬中間体事業など、当社グループの既存ヘルスケアソリューション事業との補完性が高く、双方の事業基盤の強化が期待できます。また、素材開発力、プロセス制御技術、樹脂加工技術、セルロースに関する高度な知見など、当社グループが有する幅広い技術プラットフォームと、クオリカプスのカプセル製造技術を組み合わせることにより、クオリカプスは顧客製薬企業などに対して、より付加価値の高いソリューションを提供することが可能となります。

## 2. 取得事業の概要（クオリカプスの概要）

(1) 名 称	クオリカプス株式会社	
(2) 所 在 地	奈良県大和郡山市池沢町 321 番地の 5	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼グループ CEO バード・ブラスト	
(4) 事 業 内 容	医薬品、健康食品用カプセルならびに製剤関連機械の開発・製造・販売	
(5) 資 本 金	2,834 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1965 年 4 月 26 日	
(7) 大 株 主 お よ び 持 株 比 率	Carlyle Japan Partners, L.P.	71.1%
	Carlyle Qualicaps Partners, L.P.	21.5%
	CJP Co-Investment, L.P.	4.1%
(8) 当 社 と 当 該 会 社 と の 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。	
(9) 当該会社の連結経営成績および連結財政状態（最近の実績および予想値）		
	2011 年 12 月期 実績	2012 年 12 月期 予想 <sup>(※1)</sup>
決 算 期		
総 資 産	212 億円	-
売 上 高	176 億円	191 億円
営 業 利 益	30 億円	-

(※1) 予想値につきましては、クオリカプスが自ら算定した予想値を記載しており、本件取得による如何なる影響も考慮しておりません。

## 3. 本件取得の概要

カーライル・グループよりクオリカプスの発行済み株式（普通株式および優先株式）のすべてを取得し、同社を当社の 100%子会社とする予定です<sup>(※1)</sup>。

カーライル・グループとの間で合意した買収価格は 558 億円<sup>(※2)</sup>であり、当該買収価格には、株式取得の対価に加え、買収により引き継ぐこととなるクオリカプスのネット有利子負債の額（有利子負債と手許現預金との純額）などが含まれます。

(※1) 買収に当たり、当社の子会社を新設し、当該新設子会社がクオリカプスの株式を取得する予定です。なお、当該新設子会社に対する当社グループ内における出資比率の詳細は現時点で未定です。

(※2) 当該買収価格は、株式取得の実行（クロージング）時点におけるクオリカプスの運転資本、手許現預金および有利子負債等により調整される予定です。

## 4. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	Carlyle Japan Partners, L.P. Carlyle Qualicaps Partners, L.P. CJP Co-Investment, L.P.
(2) 所 在 地	Intertrust Corporate Services (Cayman) Limited, 87 Mary Street, George Town, Grand Cayman KY1-9005, Cayman Islands
(3) 設 立 根 拠 等	ケイマン諸島免税リミテッド・パートナーシップ法に基づく LPS (Limited Partnership)
(4) 当 社 と 当 該 ファンドとの関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。

## 5. 日 程

(1) 株式売買契約締結	2012年12月25日
(2) クローリング	2013年3月(予定)

## 6. 今後の見通し

本株式の取得に伴い、当社の連結財務諸表上、のれんが発生する見込みですが、買収価格のクオリカプスの資産および負債への配分については現在精査中であり、その金額については未定です。

また、本件によりクオリカプスは当社の連結子会社となる見込みですが、本件が当社の当期(2013年3月期)連結業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

以 上

### 【ご参考: 製品イメージ】



### 【ご参考: クオリカプスのグローバル拠点】

